

2023 年入ゼミ課題

2023 年入ゼミ選考のための課題をお知らせします。

【願書（ES）提出期限 2 月 12 日 23:59】

願書（ES）（PDF ファイル）を下記の Google Form に提出してください。

願書は以下のゼミナール委員会が配布している共通 ES を使用してください。

https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Z3e_8rnf7moLv9ohpM0pd4RRDQWS4_2X

フォームに基本事項を記入していただいた上で、願書の PDF ファイルを提出していただく為、願書の中で電話番号・メールアドレスの記入は不要です。

ファイル名は、「願書 ローマ字フルネーム」にしてください。（例：「願書 Yamada Taro」）

〈提出先（提出期限厳守）〉

願書の提出先：

https://docs.google.com/forms/d/1pNtrPi7OgMR9rg9km5kun61wLCdxi0_tv3fzuL4b7eM/edit

こちらに PDF 形式で提出してください。

*期限内ならば再提出が可能です。keio.jp のメールアドレス宛に回答のコピーが送信されるため、フォームを送信してから間違いが無いか確認し、修正が必要な場合は、届いたメールから修正してフォームを再送信してください。

【課題 1 提出期限 3 月 5 日 23:59】

テーマ「世界観の経済行動への影響：アンケート調査による研究」

各自が世界観や経済行動について考えて具体的な研究テーマとタイトルを設定してください。レポートを書く際には、研究テーマの世界観・経済行動に関するアンケート調査用の質問を設定する必要があります。研究テーマとそれに伴う質問を設定する際に、大垣昌夫研究会 HP の Paper <http://ogakiseminar.sakura.ne.jp/html/paper.html> の過去の論文で用いられた世界観（あるいは経済行動）とその測定のための質問を使用して、自分でその世界観が影響を与えていそうな経済行動（あるいはその経済行動に影響を与えていそうな世界

観)とその測定のための質問を設定するのでも良い事とします。ただしその場合は剽窃にならないように、その論文を引用して何を使ったか説明する必要があります。引用文献セクションに記載してください。そして、アンケート調査を行い、アンケート調査結果のデータに基づいた回帰分析結果と、その解釈を含むレポートが課題となります。ファイルの形式やタイトルは以下の通りに変換し、課題 2 の下にあるフォームから提出してください。

A：レポート (PDF ファイル)

B：アンケート質問票 (PDF ファイル)

(実際に調査に使った質問票、あるいは内容そのものであって、その説明ではありません)

C：アンケート結果のデータとレポートで最重要な回帰 1 つに関する回帰分析結果 (Excel ファイル)

*レポートフォーマット：2000 字以内とし、レポートの最後に文字数を明記すること。

(その他に引用文献セクションと、表を 2 つまで、図を 1 つまで)

*アンケートを取る人数は最低 5 人とします。

(比較をする場合は、各比較対象のグループごとに 5 人以上です。例：A 国と B 国を比較する場合、両国 5 人以上ずつ)

*ファイル名はファイル内容に対応する A~C のアルファベットを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。

(例: 「A Yamada Taro」)

※世界観の経済行動への影響のレポート研究のために、大垣昌夫・田中沙織「行動経済学新板」(2018 年 有斐閣)の 10 章 5 節が参考になると思います。特に 210 ページで、世界観が「ひとつの 人々の集団が生活を秩序付けるために用いている、現実の性質に関しての、認識、感情、判断 に関する基礎的な仮定と枠組み」と定義されていることを参考にしてください。

※回帰分析の方法及びその解釈方法は、<https://keijisaito.info/econ.htm> あるいは PDF ファイル http://keijisaito.info/pdf/excel_ols.pdf の齋藤経史氏の説明などを参照してください(齋藤経史氏より許可を得て掲載しています)。

また、2 月 8 日と 10 日の事前課題説明会の主な目的は、Excel による回帰分析の方法の説明です。

【課題 2 提出期限 3 月 5 日 23:59】

テーマ「3 年生のグループ研究(世界観が経済行動に与える影響)に、自分はどのように貢献

できるか」

*フォーマット：500 字以内で最後に文字数を明記すること。PDF のファイル名は D を最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。

(例: 「D Yamada Taro」)

〈提出先 (提出期限厳守)〉

課題 1 (A~C)、2(D)の提出先：

<https://docs.google.com/forms/d/1Lq51p4RM71xioO7dml8M52woxuT0NsNc6C5Dx7JK/E6I/edit>

こちらに指定のファイル形式で提出してください。

*期限内ならば再提出が可能です。keio.jp のメールアドレス宛に回答のコピーが送信されるため、フォームを送信してから間違いが無いか確認し、修正が必要な場合は、そちらのメールから修正してください。

※何か不具合や連絡がある場合は、ogaki.nyuzemi13@gmail.com までメールしてください。

【面接・グループディスカッション 3月16日】

3月16日(木)には、対面(三田キャンパス)で学生・教授面接とグループディスカッションを行います。時間や場所等、より詳しい情報については、課題提出後個別に連絡いたします。グループディスカッションの議題は後日お知らせしますが、その準備のため、マイケル・サンデル(鬼澤忍訳、早川書房、文庫版あり)『これからの「正義」の話をしよう』の第2,5,8章を読んで、ベンサム功利主義、カントの義務論とアリストテレスの徳倫理について予習してきてください。

【出願後の流れ】

2/8 (水), 2/10 (金) 16:00~17:00	課題説明会 (要予約)
2/12 (日) 23:59 まで	願書 (ES) 提出
3/5 (日) 23:59 まで	事前課題提出
事前課題が締切日に未提出であれば不合格となります。 募集者が多い場合は足切りをする可能性があります。	
3/16 (木)	A 日程入ゼミ試験日

今後の感染状況によって本ファイルの内容に変更が生じる場合もあります。

その場合はゼミの Twitter や instgaram にてお知らせいたします。